

3 階層 C/S を基幹システムに適用し、 そのメリットを最大限発揮

5 年を超す 3 階層 C/S の開発経験に基づき、その構築基盤技術を確立させる

日本ヒューレット・パカード株式会社 プロフェッショナルサービス事業本部

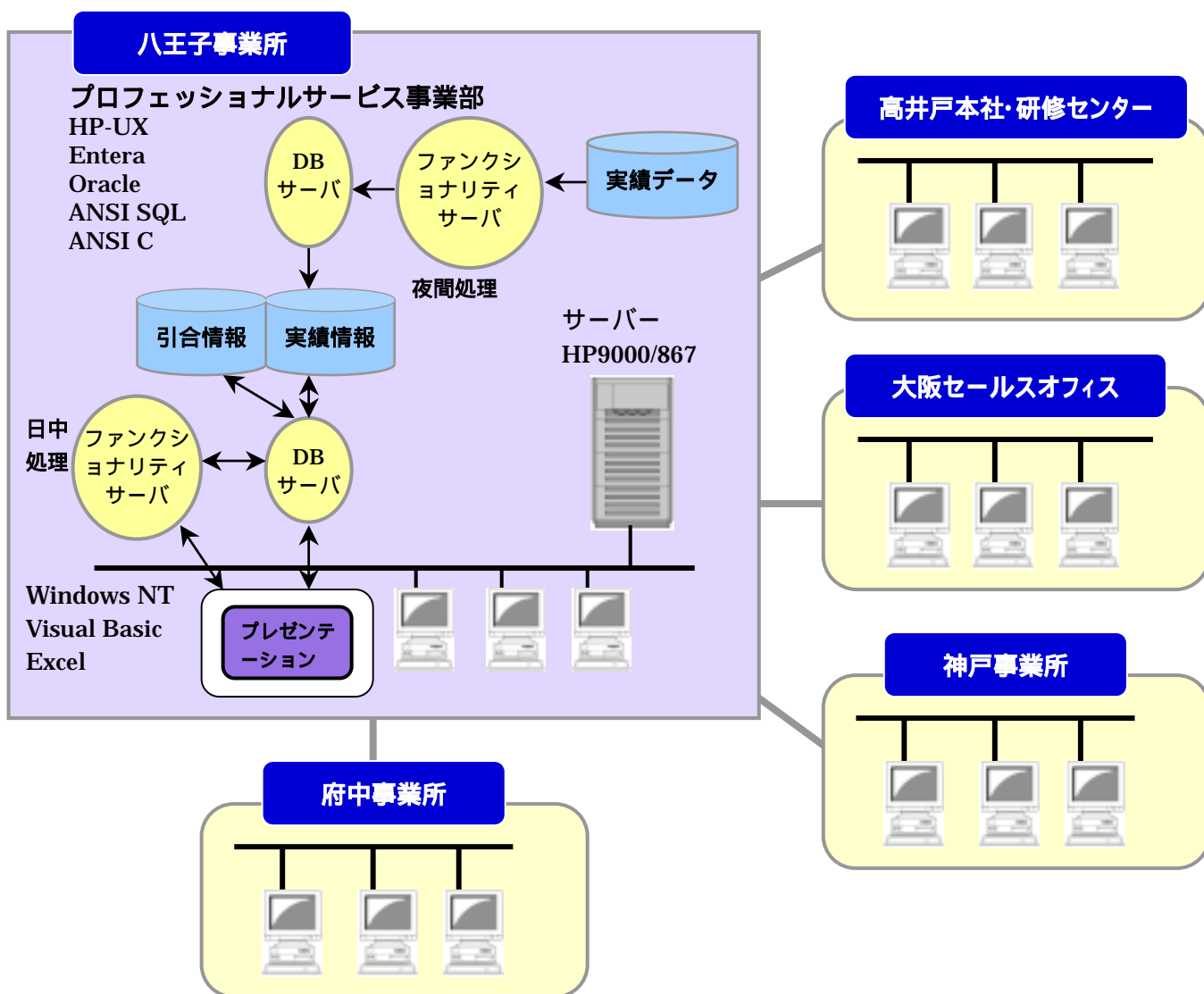
所在地 東京都品川区

事業内容 コンピュータシステムおよび周辺機器、電子応用測定器、医療電子機器、電子部品等の開発・製造・輸出入・販売・リース・レンタル、サポートおよびコンサルティング

なぜ Entera か？

大規模な基幹業務において拡張性、保守性を確保できる 3 階層 C/S を実現するうえで、Entera はシステム構築に必要なとされる基本機能を一通り備えているオーソドックスなミドルウェアである。その開発環境は極めてオープンであり、開発方式選択の柔軟性に富み、また開発生産性の高さから基幹システム用の基盤ソフトウェアとして採用している。

システム構成図



ユーザーコメント

日本ヒューレット・パカード株式会社
PSO 事業本部 清野克行氏

「Entera は、3 階層化された各層を総合的にサポートしており、その相互接続性が高いため、システム寿命の長い社内基幹システムにも安心して採用しています。」

システム概要

引合から受注・出荷・原価までオーダー情報総合管理システム

引き合い管理システムを中心に受注、出荷、原価情報管理、および売れ筋分析などのマーケティング情報全般を管理する PSO 事業本部の基幹システム

導入経過

H.5 年～米国 Open Environment 社の CTG Tool (現 Entera) を用いて開発開始
H.8 年 10 月～Entera2.1J へバージョンアップ、継続して開発
H.11 年 6 月～Entera3.5J へバージョンアップ
H.14 年 10 月～Entera3.6J へバージョンアップ予定

導入効果

きめ細かいユーザーインタフェースを駆使したり、夜間ジョブにも利用してシステムの操作性、管理性を向上させている。

今後の課題

適用範囲の拡大 (追加開発)・・・Entera3.6J にて開発予定
イントラネット化、分散オブジェクト技術の取込み